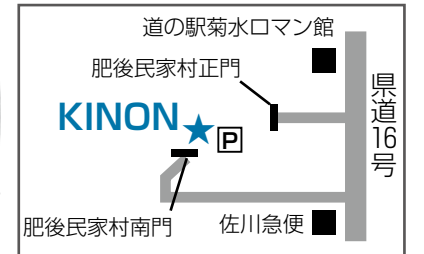


ウメ加工教室参加者募集！

食品加工技術セミナーとして、梅を使った加工品の作り方を学ぶ教室を開催します。



- と き** 5月14日(木) 午後1時～
- 集合場所** 肥後民家村内「KINON cafe&arts」※右地図参照ください。
- 募集人数** 15人程度(先着順となります。)
- 参加費** 無料
- 申し込み方法** FAX・郵送・電話
- 内 容** 肥後民家村内になっている収穫どきの青梅を収穫し、その梅を使用した加工品を作ります。また、梅加工品の紹介(梅ジュース、カリカリ梅、梅干しなど)を行います。ご家庭で簡単につくれます。皆さんぜひ勉強してみませんか？
- そ の 他** エプロン、三角巾をお持ちください。

申し込み・問い合わせ先
和水平地域雇用創造協議会 ☎0968・86・5727 FAX0968・86・4660
ホームページアドレス <http://nagomi-ryohin.jp> フェイスブックページもあります。

30%プレミアム付商品券

「ウルトラなごみん」 取扱加盟店募集！

「ウルトラなごみん」とは、7月1日(水)～12月31日(木)にかけて利用できる商品券のことです。1セット13,000円(額面1000円×13枚)の商品券を10,000円で購入することができます。今回は、この商品券の取扱加盟店を募集します！

- 資格要件** 和水平町内で事業を行っている事業所
- 登録期間** 5月1日(金)～11月30日(月) 午前9時～午後5時(平日)
※5月22日(金)までに登録申請された場合は、チラシ、ポスターなどに事業所名を掲載します。
- 登録方法** 商品券取扱店登録申請書に記入押印のうえ、商工会事務局に提出してください。また、印鑑および振込先通帳を持って来てください。
- 登録料** 1件につき1,000円(新規登録者のみ)
- そ の 他** 運営上、掲載内容が一部変更となる場合もあります。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 和水平商工会本所 ☎0968・86・2127

歴史調査の楽しみ方

江栗城跡

19

大田 幸博
(元・菊水町史編集委員会副委員長)

今

月は、U区画を測量しました。R区から北東側へ下る派生尾根で、第2衛生センターの通用道路が、両者を分断する格好になっています。

U区

道路脇から末端部までの長さ80m、北側は深谷で、道路面と崖面下を造成した106の高低差は9mもあります。106は、大型の帯状地形で、最大幅7m、実測分の長さは36m。

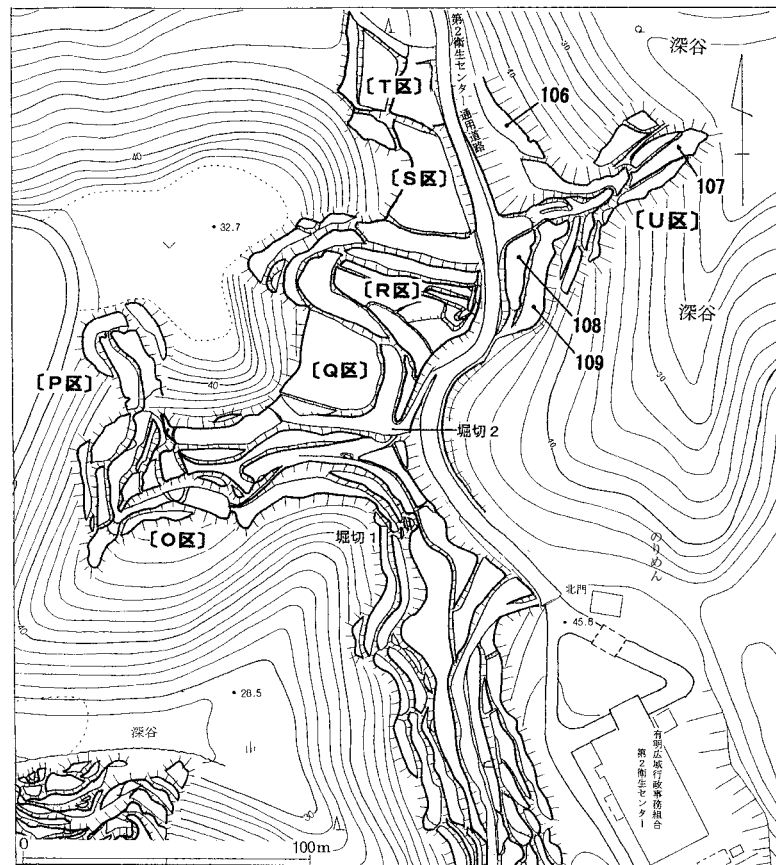
107は、派生尾根の末端部で、造成の度合いが高い平地です。最大幅8m、長さ30m、道路面との高低差は12m。
108・109は、道路脇の小山ですが、元々、R区東下に連なる帯状地形です。これから南側は、大きな深谷になっています。

周辺の城跡との関連性

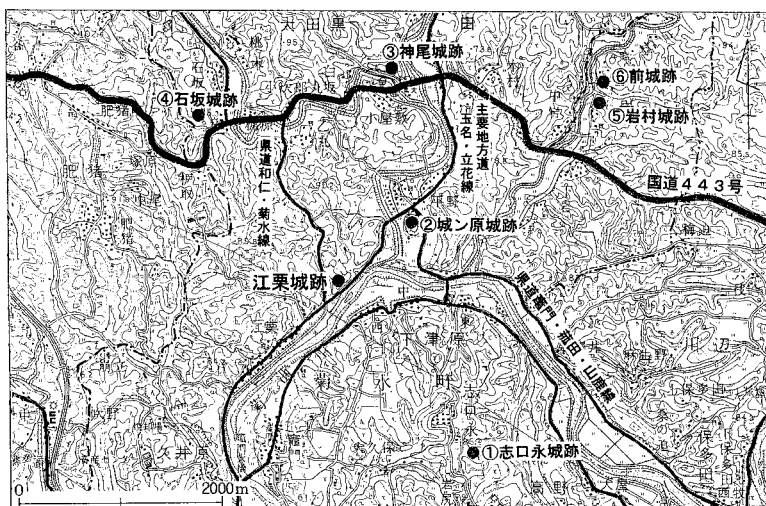
旧菊水地区の志口永城跡(図中①)、旧三加和地区では、城ノ原城跡(②)、神尾城跡(③)、石坂城跡(④)、岩村城跡(⑤)、前城跡(⑥)が挙げられます。

江栗城跡との位置関係

志口永城跡…菊池川を跨ぎ、南東方向2.1km。
城ノ原城跡…同じ菊池川右岸、北東方向1km。
神尾城跡…十町川の右岸、北々東方向2.1km。



江栗城跡 北側区域図



江栗城跡周辺城跡位置図

石坂城跡…和仁川の右岸、北西方向2.1km。
※岩村城跡・前城跡は、共に神尾城跡から東方向2.1km。(距離は直線距離。)

城跡のネットワーク

江栗城跡から、北々西方向6.3kmにある本城の田中城跡を軸にして、その南部域に①～⑥の支城群を想定できます。その際、各城跡の2.1km間隔(②のみ1km)は、近すぎるものの印象を与えますが、逆に、それ位で納

めないと、支城としての機能を十分に発揮できない事を示しているようにも思えます。

もちろん、これらの支城が、全て同時期に存在したとの確証はありません。しかし、分布図をみると、時期差を考慮する必要がない程のまとまりを見せています。

これらの支城群は、取り分け、田中城の修理期間中に大きな役割を担う事になっ

ていたと思われます。有事の際、城の南部域に密度の濃い防衛網を形成して、敵の侵入を防ぎ、さらに、敵方からの人質略奪を防ぐために、領民を各城に分散して囲い込んだと推定されます。本城の代りを果たすというものです。

一方で、各城は、平時には、村のセンター的な役目も担っていたと考えられます。